



2019年10月31日

各 位

住 所 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号  
 会 社 名 ジオマテック株式会社  
 代 表 者 代表取締役社長兼 CEO 松崎 建太郎  
 (コード番号 6907)  
 問合せ先 取締役執行役員兼 CFO 河野 淳  
 (TEL 045-222-5720)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

2020年3月期第2四半期連結累計期間において、特別損失を計上することとなりましたのでお知らせするとともに、2019年5月15日に公表しました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失について

##### (1) 減損損失

当社グループ製品の主力市場である中小型フラットパネルディスプレイ市場は、スマートフォン、タブレット端末の需要が低迷しており、今後も厳しい状況で推移するものと予想しております。このような事業環境の変化に伴い、当社グループの収益性低下が継続していることから、将来の回収可能性を検討した結果、当社グループが保有する固定資産について減損損失18億84百万円を特別損失に計上することといたしました。

##### (2) 投資有価証券評価損

当社が保有する投資有価証券について、取得価額に比べて時価が著しく下落したため、減損処理による投資有価証券評価損93百万円を計上いたします。

#### 2. 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,050	百万円 △325	百万円 △310	百万円 △315	円 銭 △39.82
今回修正予想(B)	2,715	△659	△639	△2,624	△331.76
増減額(B-A)	△335	△334	△329	△2,309	
増減率(%)	△11.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	3,124	△231	△179	△184	△23.38

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,300	百万円 50	百万円 80	百万円 70	円 銭 8.85
今回修正予想(B)	6,100	△800	△750	△2,740	△346.38
増減額(B-A)	△1,200	△750	△670	△2,670	
増減率(%)	△16.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	6,286	△501	△428	△1,020	△129.03

修正の理由

<連 結>

売上高につきましては、中国系スマートフォン向け帯電防止膜が市場低迷により当初計画を下回る見込みであること、また、スマートフォン市場への関与比率が低下する中、スマートフォン以外の分野で売上を確保すべく多種多様な製品・分野向けに製品開発、受注活動に取り組んでまいりましたが、当初見込みどおりに進展していないことなどから、第2四半期累計期間及び通期の予想数値を修正しております。

営業利益、経常利益につきましては、売上高が当初計画を下回る見込みにより減少を見込んでいますが、上記特別損失(減損損失)を計上したことにより減価償却費が1億73百万円程度軽減し利益に寄与する見込みであること、また、第4四半期以降新規受注を獲得できる見通しであることなどから、上記のとおり予想数値をそれぞれ修正しております。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記記載のとおり、固定資産の減損損失として18億84百万円、投資有価証券評価損として93百万円を計上したことから予想数値を修正しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上